

教科目標

社会福祉士養成科

1. 養成目的

社会福祉士有資格者として、その原理・倫理・行動規範に基づく行動・活動をし、専門職として組織・業界・地域に貢献する。

2. 教育目標

入学した全員が社会福祉士国家試験合格を実現し、1年間でソーシャルワークの基礎的・基本的な知識・技術を身につけ、卒業までに就職や進路を決定する。

3. カリキュラム

教育内容		科目	総時間数 (総単位数)
モチベーション プログラム	入学前教育		
	導入教育		
	プロ意識教育		
ミッション プログラム	人と家族		
	人と社会		
	個として		
プロフェSSIONAL プログラム	専門知識・技能	医学概論 心理学理論と心理的支援 社会学と社会システム 社会福祉の原理と政策 地域福祉と包括的支援体制 社会保障 障害者福祉 貧困に対する支援 保健医療と福祉 権利擁護を支える法制度 社会福祉調査の基礎 ソーシャルワークの基盤と 専門職(共通) ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) ソーシャルワークの理論と方法(共通) 児童・家庭福祉 福祉サービスの組織と経営 高齢者福祉 刑事司法と福祉	720 (48)
	現場力教育	ソーシャルワーク演習 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習	480 (13)
	国試対策		
合計			1200 (61)

4. 学年目標

学年	到達目標
1年	入学した全員が社会福祉士国家試験合格を実現し、1年間でソーシャルワークの基礎的・基本的な知識・技術を身につけ、卒業までに就職や進路を決定する。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
社会福祉士	必	厚生労働省	指定科目を履修、国家試験合格後登録

6. 就職分野

就職分野	職種
障害者施設	生活指導員 生活支援員 就労支援員 相談支援専門員
児童福祉施設	指導員
病院・診療所	医療ソーシャルワーカー
社会福祉協議会	生活自立支援員
生活保護施設	生活指導員
民間福祉サービス業 NPO 法人	生活相談員・指導員
特別養護老人ホームなどの高齢者施設	生活相談員・支援相談員
県庁・市(区)役所・町村役場	社会福祉士専門職 福祉専門職 一般行政職
地域包括支援センター	社会福祉士